

# 新着情報

No.272 2024年 11月号



千日紅



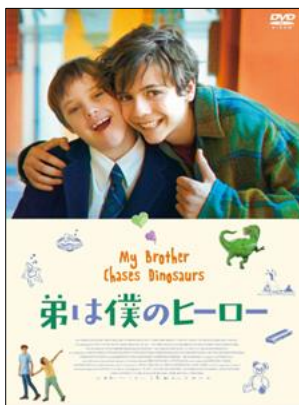
(D-9-24)

## DVD「ある認定こども園の挑戦Ⅳ 「こどもまんなか社会」に向けて ②保育者、保護者、地域が協働する保育」



サン ED / 44分 / 2024年

柿沼学園 認定こども園こどもむらでは、子育て支援センターをはじめ多様な施設を併設し、保護者への支援も重点的に行い、地域と連携した様々な取り組みを行っている。第2巻では、こどもに関わる保育者、保護者、地域が協働した様々な子育て支援の実例を紹介。



(D-13-2-73)

## DVD 「弟は僕のヒーロー」



ミモザフィルム / 102分 / 2024年

初めての弟の誕生を喜ぶ5歳の少年ジャックは、両親から弟ジョーは「特別」な子だと聞かされる。ジョーがスーパーヒーローだと信じるジャックだったが、やがて「特別」の意味を知り、思春期になると弟の存在を隠すように。ある日、好きな子を前についた嘘が、家族や友だち、さらには町全体をも巻き込んで大騒動へと発展してしまう。ダウン症の弟と兄が作った5分のYouTube動画から生まれた、大ベストセラーの映画化！



## 「対人援助職の力量を高める 11 のスキル」

荒木 篤 著 / 中央法規出版



(A15-345)

対人援助スキルやチームケアのための体制づくり、組織力強化のための姿勢や視点、工夫などが、実際のエピソードを交えたわかりやすい説明で、豊富に盛り込まれている。面接力、アセスメント力、プランニング力、ネットワーキング力、会議運営力、合意形成力、社会資源開発力、交渉力、時間配分力、スーパービジョン力、コンサルテーション力が身につく対人援助職のスキルアップ本。

## 「認知症支援ガイド 最期まで本人の意思を酌み取ったケアを実現するために」

「療養場所の違いに応じた認知症者のエンドオブライフ・ケア充実に向けての調査研究—COVID—19 流行の影響も踏まえて—」研究班 著 / 日経 BP



(A2661-628)

認知症の人の人生に寄り添い、最後まで本人の意志を尊重したケアを実践するためのガイドライン。認知症の人や家族が直面する可能性がある様々な場面や、生活場所別の支援方法をまとめている。



(A133-63)

## 「運営指導はこれでOK!おさえておきたい算定要件【訪問介護編】令和6年度介護報酬改定対応」

- 小濱 道博/著
- 第一法規

「運営指導」で、行政処分につながるような運営基準の誤り、報酬の返還につながるような算定要件の誤りを起こさないための解説書。



(367-171)

## 「こんな世の中に誰がした? ごめんなさいと言わなくてもすむ社会を手渡すために」

- 上野 千鶴子/著
- 光文社

すべての女性の人生に寄り添い、「仕事」「結婚」「教育」「老後」のステージごとに社会と人生を問う上野千鶴子渾身の一冊。



(A70-333)

## 「みんなの社会的処方 人のつながりで元気になる地域をつくる」

- 西 智弘 ほか/編著
- 学芸出版社

孤立という病に対し薬ではなく地域の人々のつながりを処方する「社会的処方」。これからのビジョンを示す一冊。



(336.47-38)

## 「新しい教え方の教科書 Z世代の部下を持ったら読む本」

- 北 宏志/著
- ぱる出版

これからの上司に必要なのは、Z世代を的確にマネジメントする能力。Z世代特有の価値観や彼らを動かすコツを解説。

## 「チーム・ビルディング[新版] 人と人を「つなぐ」技法」

堀 公俊 著 / 日経 BP 日本経済新聞出版



(336.3-18)

ファシリテーションの個別スキルを深く解説するシリーズの第3弾。すぐに現場で実践できるよう、「問い」や「アクティビティ」など、具体的で身近な技法を多数紹介。気難しいメンバーやチームの疲労への対処など、常に化するチームの状況に臨機応変に対応するヒントも紹介している。



(A277-116)

## 「障害者総合支援法 事業者ハンドブック 報酬編[2024年版] 報酬告示と留意事項通知」

●中央法規出版

障害者・児に対する各サービスの報酬に関する基準を収載！行政・事業運営双方の実務担当者の必携書。



(140-166)

## 「養成課程では学べなかった心理職の仕事 医療分野で働く先輩たちが伝えたい大切なこと」

●大阪府臨床心理士会医療保健部会/編集  
●創元社

心理職が多職種からなるチームの中で連携して働くための実践に役立つ知識や技術を伝える。



(A72-65)

## 「ソーシャルワーカー・二ノ瀬丞の報告書 (メディアワークス文庫)」

●吹井 賢/著  
●KADOKAWA

京都の社協を舞台に、新米ソーシャルワーカーが紡ぐ、どこまでも優しい7編の人間模様。



(A2661-627)

## 「ポンコツ一家」

●にしおか すみこ/著  
●講談社

母、80歳、認知症。姉、47歳、ダウン症。父、81歳、酔っ払い。ついでに私は元SMの一発屋の女芸人。45歳。独身行き遅れ。「全員ポンコツ」と語る、自分の家族と介護の物語

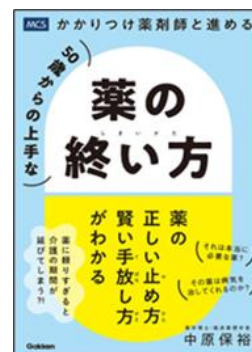


(596-101)

## 「100年栄養」

●川口 美喜子/著  
●サンマーク出版

「おばけタンパク質」にご用心！高齢者栄養ケアの第一人者が教える“長生きする食べ方”



(A2668-239)

## 「50歳からの上手な薬の終い方 かかりつけ薬剤師と進める」

●中原 保裕/著  
●Gakken

「薬の断捨離」を実施するには、ただ闇雲に断薬するのは危険。薬の本当の役割を知り、薬を選んでいく方法を教える。

# 研修関連おすすめ図書紹介

## ◆研修：「スーパービジョン研修

～コーチングできるスーパーバイザーの養成～

◆日時：令和6年11月1日（金）・20日（水）・27日（水）

◆時間：午後1時30分～午後5時

### 研修関連図書



『スーパービジョンのはじめかた：これからバイザーになる人に必要なスキル』  
日本福祉大学スーパービジョン研究センター 監修 / ミネルヴァ書房 / 2019年

スーパービジョンとは何か、から順に学んでいくことができ、また「必要なスキル」に着目し、具体的にわかりやすく説明していく。(A2669-25)



『リーダーのための! コーチングスキル』  
谷 益美 著 / すばる舎 / 2017年

毎日の報連相、トラブル対応、問題可決、ミーティング、定期面談まで、今どきのリーダー必読のコーチングの教科書! コーチングのフレームワーク「GROW モデル」を使ったケーススタディを収録。(336.4-45)

## ◆研修：「社会福祉の基本と対人援助研修《実践編》社会福祉の視点を活かすグループスーパービジョンを体験してみよう!」

◆日時：令和6年11月15日（金）午前10時～午後4時30分

### 研修関連図書



『実践ソーシャルワーク・スーパービジョン』

日本ソーシャルワーク教育学校連盟 監修, 小山隆 編集 / 中央法規出版 / 2023年

理論的な解説だけでは、実態がイメージされにくいスーパービジョンについて、豊富な実践例とともに、Q&A を設けて、具体的な取り組み、留意点などを紹介。(A2669-26)

### 大阪市社会福祉研修・情報センター 2F 図書・資料閲覧室のご案内

◆開室時間：月曜日～木曜日・土曜日 午前9時30分～午後5時  
金曜日 午前9時30分～午後7時

◆休室日：日曜日・祝日（土曜日は除く）・年末年始

※初めて借りる方、カードを忘れた方は現住所が分かるものをご提示ください。（運転免許証・健康保険証など）

◆住所：〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

◆電話：06-4392-8233

◆URL：<https://www.wel-osaka.com>

（↑DVDリストのダウンロードや、図書の検索ができます）

